

令和5年  
9月  
改定版

大津には約四百年の歴史を持つ「大津絵」という独特な民画があります。

大津絵の代表的なキャラクター「鬼」の顔を素焼き土鈴に描いてみませんか？  
かつての大津絵作房の面影が残る「一会和堂」での体験プログラムです。

なお、ご希望の場合、古大津絵を鑑賞できる大津市歴史博物館や

天台寺門宗の総本山「三井寺」をガイド付きで周遊する

歴史さんぽもご用意があります。

魔除け鬼土鈴などの  
絵付け体験と  
地元ガイドがご案内する  
歴史さんぽ

# 「大津絵」 さんぽ



## 体験談

様々な大津絵に囲まれながら絵付け体験ができる一会和堂の雰囲気も心地よかったです。(大学生Aさん)

徐々に童心に帰ってお絵かきした感じ。結構可愛い。玄関に飾りますよ。(40代男性)

自分で描く作業に没頭してすごく楽しかったです！大津のいい思い出になりました。(30代女性)

大津絵の「三猿」などを色紙に描く体験もあります。



# 魔除け鬼土鈴などの絵付け体験

所要時間：約1時間半

おもてなしの茶菓で寛ぎながら、大津の歴史、大津絵の由来や特徴の解説に触れたあと、昔の大津絵師による鬼の顔をお手本に土鈴に絵付けします。ご自身で描かれた鬼土鈴は、お土産の「大津絵のしおりセット」と一緒にお持ち帰りになれます。玄関に魔除けとしてお飾りになるもよし、どなたかへのお土産にされるもよし。体験後、一会和堂からほど近い、高橋松山五代目継承の「大津絵の店」\*1にもご案内します。



一会和堂セミナーハウス



かつての大津絵作房「和堂」での大津絵鬼土鈴絵付け体験



絵付け体験の前にお茶菓子で一休み。

「大津絵の店」



「大津絵の店」の重厚な店内でお気に入りの大津絵を見つけてください。



完成した鬼土鈴のお持ち帰り用パッケージ(左)と、お土産の「大津絵のしおりセット」(右)。



鬼土鈴の顔の元となった「鬼の念仏」。

鬼は古来より厄を払うとして鬼瓦にも使われている。

絵付け体験の詳細（鬼土鈴も三猿色紙も同額です）

料金(税込)	大人:4,400円/1名様。小・中学生:3,300円/1名様。高校生以上は大人料金
料金に含まれるもの	絵付け体験料、材料費、おもてなし茶菓、お土産の「大津絵しおりセット」、消費税
対象年齢	原則として小学高学年以上の方
催行人員	2名様以上～8名様まで(状況によって変動あり)。9名様以上は応相談
日時	土、日、祝日のみの催行。午前10時または午後1時30分～。事前予約制
体験場所	一会和堂セミナーハウス
受付締切日	前々日の18時(お席の確保にはなるべく早くご予約ください)

※お支払い方法他：裏面を参照。\*1「大津絵の店」は第一、第三日曜日は休業です。



追加できます

# 歴史さんぽ

所要時間: 約2～2時間半

この歴史さんぽのルートは大津の歴史の縮図です。絵付け体験の前後に、大津の深い歴史を地元出身のガイドと共に辿ります。

この地で大津絵が生まれた背景や、地元の人々によって大切にされてきた暮らしと祈りの文化に触れてみませんか？



古大津絵を大津市歴史博物館で鑑賞。

## ① 琵琶湖疏水



東京遷都後に京都経済復興の起爆剤となった疏水事業。今も現役の琵琶湖疏水は令和2年に日本遺産に認定された。

## ② 大津絵の道



かつての江若鉄道廃線跡。琵琶湖疏水にかかる橋の下には今も鉄道の橋台が残っている。現在は大津絵をモチーフにした遊歩道で地元民に愛されている。

## ③ 大津市歴史博物館



東海道五十三次最大の宿場町だった大津宿。常設展示のジオラマ、古地図など大津百町史の流れの中で古大津絵の掛け軸十一幅を鑑賞する。

## ④ 三井寺



大津市が一望できる観音堂\*2



四季を通して美しい境内\*2



観音堂に通じる石段

天台寺門宗の総本山「三井寺」は広大な敷地を持つ見どころ多い名刹。千三百年余りの歴史の中で再三の兵火に遭いながらも復興し今日に至る。国宝金堂外陣を取り巻く平安時代にまでさかのぼる仏像群は圧巻。映画や朝ドラなどにもたびたび登場する境内の撮影スポットへもご案内。



巨大な八角輪蔵がある一切経蔵



「三井の晩鐘」は日本三名鐘の一つ

## 歴史さんぽの詳細

料金(税込)	8,800円/1グループ(8名様まで)
所要時間	約2時間～2時間半
料金に含まれるもの	ガイド料(日本語)、消費税
料金に含まれないもの	大津市歴史博物館入館料、三井寺入山料が人数分必要
距離	約3～4キロ。石段あり(石段回避ルートもあり)
歴史さんぽの開始地点/ 開始時間	京阪びわ湖浜大津駅または京阪三井寺駅の改札前から、午前10時または午後1時30分に出発。例外については予約確定時に詳細をご案内します。

\*2の写真:びわ湖大津観光協会

# ～神仏画から始まった大津絵～

江戸時代の初期、東海道五十三次の大津の宿場(大津の追分、大谷)で軒を並べ、街道を往き交う旅人等に安価な神仏画を描き売ったのが大津絵の起源だと言われています。当時は仏壇を持たない庶民も多く、大津絵の神仏画は鑑賞用ではなく、朝夕の礼拝や法要に使い回わされるという実用性を持っていました。

やがて時代の変遷とともに図柄も増え、浮世絵の影響も受けた風俗画や「鬼の念仏」などのユーモアに富む風刺画、狂歌や道歌を添えた道訓的な画題も生まれます。手頃な値段で売られていた大津絵は店頭で注文を受けてから仕上げられ、街道沿いのお土産として大変な人気を博しました。

右:古大津絵の十三仏図(大津市歴史博物館所蔵品)



## ●お申込みの流れ

- ① 絵付け体験のみか、歴史さんぽも申し込むかを決定。
- ② お日にちが決まったら電話かメールでご予約。
- ③ 一会和堂セミナーハウスから確認の電話あり。
- ④ お申込み成立。
- ⑤ 当日の指定時間に、体験場所の「一会和堂」か、または指定の歴史さんぽ開始地点に集合。

## ●お問い合わせ

事前予約制です。お申込みは遅くともご参加希望日前々日の18時までに電話でお申し込みください。より確実に進行できるようになるべく早めのご予約をお願いします。

メールで事前お申込みいただくときは、代表者のお名前、参加人数、ご連絡先携帯番号、メールアドレス、お帰り時間のご予定をご記入のうえ送信してください。一会和堂からの予約確認メールを受信された段階ではじめて予約完了となります。

立ち寄り場所が休業の場合は代替スポットへのご

案内となります。「大津絵の店」は第一、第三日曜日は休業です。

## ●お支払い方法

5名様以上のグループ、事業者様は事前にお知らせする決済リンクからお支払いいただくか、指定口座にお振込み。個人のお客様は現地払いも可(現金、各種決済手段対応)。

## ●キャンセル・変更について

開催日の前日から遡って、10～8日目:20%、7～2日目:30%、開催日前日:40%、当日:100%を申し受けます。変更内容によってはお受けできかねる場合があります。ご了承ください。

## ●参加当日の注意事項

歴史さんぽ当日は歩きやすい靴と、寒暖を調整しやすい服装でご参加ください。また、発熱や咳などの感染症の疑い(症状)のある方は参加を見合わせてください。※このツアープログラムは、情勢に応じて止む無く中止・改定されることがありますのでご了承ください。

## ガイド紹介

### 高橋 美郷 (たかはしみさと)



一会和堂セミナーハウス代表。大津絵師だった父、高橋和堂の作房を改修して「一会和堂セミナーハウス」を開く。国内外からの旅行者に大津の歴史さんぽや、大津絵絵付け体験プログラムを実施している。全国通訳案内士。国内旅行業務取扱管理者。



いちえわどうセミナーハウス  
Ichie Wado Seminar House

電話: 077-532-2346 メール: [info@ichiewado.com](mailto:info@ichiewado.com)

HP: <https://ichiewado.com>

SNS: [facebook.com/Otsuesampo](https://www.facebook.com/Otsuesampo) [Instagram.com/ichie.wado](https://www.instagram.com/ichie.wado)

所在地: 〒520-0035 滋賀県大津市小関町4-17 (長等神社楼門前)

旅行業: ツアーデザイン一会和堂(滋賀県知事登録 旅行業 地域-280号)



所在地周辺マップ